

平成30年における死亡災害一覧

確定値

番号	発生日 発生地	年齢 性別	業種 職種	事故の型 起因物	災害の概要
1 都留	1. 6 鳴沢村	57 男	製材業 製造工	その他 その他の設備	<p>おがくずを集じん装置に送る送風機を動かしたところ異音がしたため、直径60cmの送風管の清掃を行っていたところ、手を滑らせた等の理由により、頭を送風管の下向きの管に突っ込み、送風管に詰まっていたおがくずに埋もれてしまったもの。</p> 
2 都留	1. 29 富士吉田市	55 男	製造業 板金工	その他 起因物なし	<p>工場内において、体調不良を訴え座り込んでいた被災者を同僚が発見し、救急搬送されたが、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。 被災者は、発症前の長期間にわたって、著しい疲労の蓄積をもたらす特に過重な業務に就労していたことから、過重労働によるものとして労災認定されたもの。</p>
3 甲府	2. 6 中央市	52 男	製造業 作業員	転倒 フォークリフト	<p>コンクリート製造中に発生した砂を貯めていた容器（バケット）を、フォークリフトのフォークに巻き付けたフック付きワイヤーロープで吊り上げ、フォークリフトのフォークをほぼ最大限まで引き上げた状態で走行中、フォークリフトが横転し、フォークリフトの下敷きとなったもの。</p> 
④ 諏沢	9. 19 身延町	49 男	建設業 土工	崩壊・倒壊 地山、岩石	<p>深さ1.9メートルの掘削溝にハンドホール（コンクリートの構造物）を敷設している際、掘削溝底面で作業を行っていた被災者の背後の法面が崩壊し、被災者は両膝付近まで土砂に埋没するとともに、崩壊した土砂の土圧によって前倒し姿勢となり、腹部をハンドホールに強打したもの。</p> 
⑤ 甲府	10. 17 南アルプス市	45 男	建設業 大工	交通事故 高所作業車	<p>つり足場の撤去作業に使用した橋梁点検車で林道を走行中、緩いカーブで車両が横転し、ガードレールに衝突したもの。</p> 
6 甲府	10. 18 丹波山村	57 男	その他 作業員	転落・墜落 地山、岩石	<p>既存の橋梁の耐震補強設計を行うため、清掃・点検作業を3名で行っていた。橋台付近に親綱を設置し、被災者を除く2名が準備等のため一旦現場から離れた。その後、1名が現場に戻ってくる途中で、橋台付近から約20m下の河川に倒れている被災者を見つけたもの。</p> 
7 甲府	11. 5 甲州市	77 男	接客娯楽業 アルバイト	転落・墜落 その他の一般動力機械	<p>観光農園の店頭で販売するブドウの在庫が減ったため、作業床が昇降する車両系の機械で、店先の駐車場上の高さ約4.3mのブドウ棚で栽培しているブドウを摘み取る作業をしていたところ、当該作業床から墜落したもの。</p> 

(注) 番号に○のついているものは公共工事を示す。
調査結果等により、内容を追加、変更する場合がある。